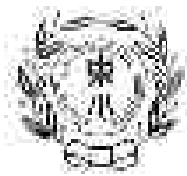


かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成

- ◆発行：さいたま市立大谷場東小学校
- ◆住所：336-0016 さいたま市南区大谷場2丁目13番54号
- ◆電話：048-882-4618：FAX：048-811-1327
- ◆URL：<http://oyabahigashi-e.saitama-cty.ed.jp/index.html>



大谷場東

今年の秋を成長や飛躍の季節に

校長 岡村 洋彦

運動会では、多数の方々にご来場、ご声援をいただき、ありがとうございました。

先日土曜日は、台風による雨のため、一部プログラムが延期となったことについてご理解いただき、さらには雨の中、後片付け等にご協力いただきましたこと、感謝申し上げます。本日閉会式まで終了し、その後の後片付け等にも多くの保護者の皆様にご協力いただきました。重ねてお礼申し上げます。運動会のスローガンである「最後まで あきらめないで かけぬける 笑顔と団結 忘れずに」のもと、一生懸命練習に励む中で、心も体も一段と成長した子どもたちへの御支援を引き続きよろしく願いいたします。

この後、修学旅行、校外学習、音楽会等多くの行事が続きますが、行事の中で子ども一人ひとりが自ら育ててほしいことがあります。

第1に、仲間意識を育むことです。

運動会では、団体種目の練習時に、互いに助け合い、支え合い、協力し合う姿をたくさん目にしました。仲間意識は集団の団結には欠かせないものです。

第2に、集団や仲間に気を配ることを培うことです。

これは、共通の目標をもって一緒に何かを創りあげる過程で養われます。望ましい集団として育つほどに、集団や一人ひとりをよりよく成長させようとするルールや約束が広がっていきます。その中で、気配りが人間関係づくりの潤滑油の役割を果たします。

第3に、一人ひとりが、自らの役割について責任をもって成し遂げようとする意欲や態度を身につけることです。

団体種目で結果を出そうとしたり、美しいシンフォニーを奏でたりするときは、分担した自分の役割を成し遂げようと一生懸命努めることが大切です。

このように、学校行事は、集団の質を高め、一人ひとりを鍛えます。そして、集団に対して自分が価値ある存在であることを意識したときに、集団はさらに向上し、発展していきます。秋は成長や飛躍のチャンスです。

今年の秋、大谷場東小学校の児童が様々な行事を通して、心豊かに健やかに成長することを願っています。

